

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月10日  
住 所 熊谷市太井1681  
県内企業等の名称 医療法人きずな会 さめじまボンディングクリニック  
代表者役職 氏名 理事長 鮫島 浩二

医療法人きずな会 さめじまボンディングクリニック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当クリニックは、Bonding(きずな作り)をテーマに基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。きれいな心と環境を保ち、あくまでも命を生み出すことに力を注いでいきたい。そして、医療法人として、一人でも多くの方に幸せに資する医療を提供できる様、日々尽力していく。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、スタッフひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減を図る <2021年数値> ①電気 :582,735kwh/年 ②ガス : 3,639m <sup>3</sup> /年 ③水道 : 81,591m <sup>3</sup> /年 ④コピー: 321,007枚/年	<2030年に向けた指標> ①3割減 ②③④2割減 <取組開始3年後に向けた指標> ①②③④1割減
社会	スタッフ参加型社会貢献活動を推進する ①地元小中学生に職場体験・見学受入れ ②地域住民対象の催事を定期的開催 ③子ども食堂の定期的開催を推進する <2021年数値> ①未実施 ②1回/年・のべ60人参加 ③6回/年・のべ630食提供	<2030年に向けた指標> ①4回/年・のべ120人参加②4回/年・のべ2,000人参加③12回/年・のべ1260食提供 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・のべ60人参加②2回/年・のべ1,000人参加③12回/年・のべ1260食提供
経済	従業員の超過労働時間の削減を図る <2021年数値> 従業員一人あたりの超過労働時間: 104.5時間/年	<2030年に向けた指標> 30%減 <取組開始3年後に向けた指標> 20%減

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。